

当院における転移性腎細胞癌の治療成績の後方視的検討

1. 研究の対象

2017年1月1日以降に泌尿器科受診歴のある方で、「スーテント」「ネクサバル」「インライタ」「トーリセル」「アフィニトール」「ヴォトリエント」「スミフェロン」「オーアイエフ (OIF)」「オブジーボ」「カボメティクス」「レンビマ」「キイトルーダ」「アベルマブ」のいずれかの薬剤の投与歴のある患者さん。

2. 研究目的・方法

当院における転移性腎細胞癌の治療成績が明らかになります。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：大阪国際がんセンター 泌尿器科 部長 西村和郎

〒541-8567 大阪府中央区大手前 3-1-69

電話 06-6945-1181

-----以上